

劇 動物用医薬品 要指示医薬品 指定医薬品

イノボ[®]鶏痘 2価MD生ワクチン(H+S)

マレック病(マレック病ウイルス2型・七面鳥ヘルペスウイルス)・
鶏痘混合生ワクチン(シード)

本ワクチンの特徴

- MDワクチンと鶏痘ワクチンの発育鶏卵内接種用ワクチンです。
- 最適な効果と安全性を発揮するウイルス量が安定的に含まれています。
- 実績と信頼の「2価MD生ワクチン(H+S)2000」を使用しています。

成分及び分量

- 鶏痘乾燥生ワクチン 1バイアル(4,000個分)中
主剤 鶏胚初代細胞培養弱毒鶏痘ウイルス TL株(シード)
..... $10^{5.1\sim 6.1}$ TCID₅₀ ($10^{1.5\sim 2.5}$ TCID₅₀/個)
- 2価MD生ワクチン(H+S)2000 1アンプル(2mL、2,000個分)中
主剤 鶏胚初代細胞培養七面鳥ヘルペスウイルス FC-126株(シード)
..... $10^{6.3\sim 7.3}$ FFU ($10^{3.0\sim 4.0}$ FFU/個)
主剤 鶏胚初代細胞培養非腫瘍原性マレック病ウイルス SB-1株(シード)
..... $10^{6.3\sim 7.3}$ FFU ($10^{3.0\sim 4.0}$ FFU /個)

用法及び用量

鶏痘乾燥生ワクチンとマレック病2価凍結生ワクチンを別売りの溶解用液(品名:「マレック／バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLになるように混合・溶解し、自動卵内接種機を用いて発育鶏卵1個当たり0.05mLずつを18～19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種します。

効能及び効果

鶏痘及びマレック病の予防

注意事項

- 本製品は獣医師等の指示により使用してください。
- ご使用の前に本製品の添付文書を良くお読みください。
- 本製品は組み合わせ製品です。同一ロットの鶏痘乾燥生ワクチンと2価MD生ワクチン(H+S)2000を組み合わせでお使いください。

本製品に関するお問い合わせは下記までお願いします。

